

お家時間の学習を応援！

子どもに人気の漢字キャラクター初の絵本 宝塚の女性起業家がオンデマンド出版

株式会社コトバノミカタが、漢字をキャラクターにした子ども向け絵本「あめかちゃんとまほうのかんむり」を制作。その販売が2021年6月1日から通販サイト Amazon で始まる。



絵本「あめかちゃんとまほうのかんむり」



主人公の「あめかちゃん」



絵本を持つ子ども達



子ども達が描いたイラスト

2020年度に小学校6年間で習う教育漢字は1026文字に増えた。しかし日本の子ども達の約半数は漢字が苦手とされている。(ベネッセ総合教育研究所調べ)

教材・文具の企画開発などを手がける株式会社コトバノミカタ(宝塚市 代表取締役 本下瑞穂)は、漢字の部首をキャラクターとした「漢字キャラクターあめかちゃん」を教育コンテンツとして開発。

漢字には「あめかんむり」「さんずい」など自然由来のものが多く、漢字教育を通じてSDGs(持続可能な開発目標)の自然とともに生きる世界観を子ども達に伝えたいと考えている。

これまで、京阪神を中心に講座を行い、参加した子ども達から個別にキャラクターのイラストや、ファンレターが届くなど人気を得ている。保護者からは「子どもが帰宅後、自分から漢字を書き始めた」「子どもがあめかちゃんの大ファンです。ぜひまた講座があれば参加したい」等のコメントが届いている。

しかし、新型コロナウイルスの流行で講座の延期や中止が続いている。そこで、教材として使用してきたテキストや講座で行なってきたクイズやゲームを、一冊の絵本としてまとめ、インターネット上で希望者の注文に応じて印刷・製本して販売するプリント・オン・デマンド(オンデマンド出版)にて販売することにした。

絵本は、主人公のあめかちゃんが、子ども達に漢字を書いてもらうことでかんむりひめに変身するストーリー。子どもが手に取りやすいサイズの正方形で、絵本に直接書き込んで漢字の筆順を覚えるコーナーや、身の回りの漢字を紹介するコーナーが設けられ、子ども達が、絵本を読んでお家時間を楽しめるよう工夫がされている。

コトバノミカタの本下は「2学期から漢字学習が本格的に始まる新一年生を中心に、多くの子ども達に手にとっていただきたい。絵本でみちかな漢字の魅力に触れてほしい」と話す。

絵本「あめかちゃんとまほうのかんむり」(税込748円)
絵本仕様：28ページ、18.2cm×18.2cm、出版社：Days ブックス
ISBN：978-4910540016
通販サイト Amazon ページ：
(2021年6月1日から販売開始。現在予約受付中)

<https://www.amazon.co.jp/dp/4910540016>

漢字キャラクターあめかちゃんサイト：

<https://amekachan.jp>

連絡先：株式会社コトバノミカタ 代表取締役 本下瑞穂(ほんげみずほ)
住所：〒665-0003 兵庫県宝塚市湯本町2-20-103 BASE 宝塚内
URL：<https://kotobanomikata.jp>
メール：mizuho@manabinomikata.sakura.ne.jp

絵本「あめかちゃんとまほうのかんむり」
通販サイト QR コード (ページサンプル有り)



<https://www.amazon.co.jp/dp/4910540016>